

自己評価票

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「家庭的な雰囲気の中で、安心と安らぎのある楽しい生活を過ごせるよう努めます。」という理念の基にサービス提供しております。	○ スタッフ皆で理念の共有をはかりサービスに努めていきたい。
2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	合同会議・各階会議・ミーティングを通して理念に基づく運営方針を職員と話し合い共有をはかるようにしております。	○ 会議をもっと増やしていきたい。
3	○家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	ご家族や地域の人たちへ情報提供の手段として新聞等を発行し皆様にご理解をいただいております。	○ 地域の人たちにもっと親しんでいただきたい。
2. 地域との支えあい			
4	○隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	入居者の散歩等を通して気軽に挨拶をしあったりホームの存在を認めていただける様に努めております。	○ 地域の方が気軽に立ち寄っていただけるようにしたい。
5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域のお祭りに参加し福引などをして楽しみ、獅子舞を2・3階としていただきました。	○ どなたでも気楽に顔を出していただけるようなホームにしていきたいと思っております。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>6</p> <p>○事業所の力を活かした地域貢献</p> <p>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる</p>	<p>老人会の方にボランティアにきていただきお手玉・あやとり・昔話などをさせていただきました。</p>	○	<p>老人会の方にもっと回数を多く訪問して下さるように働きかけたいと思っております。</p>
<p>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</p>			
<p>7</p> <p>○評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>前回の改善すべき点(重要事項説明書を作成しなおした。)を改善するなど評価を真摯にうけとめ改善しております。</p>	○	<p>評価を活かして活きたいです。</p>
<p>8</p> <p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議はやっとたちあげようとしている所です。</p>	○	<p>運営推進会議をたちあげていきたい。</p>
<p>9</p> <p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>これからしたいと思います。</p>	○	<p>これからしたいと思います。</p>
<p>10</p> <p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>研修等に参加し勉強しておりますが、今のところ対象となる入所者の方がおいでになりません。</p>	○	<p>権利擁護研修会等研修会には、極力参加したいと思っております。</p>
<p>11</p> <p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>虐待・拘束については勉強会等を持ち、スタッフ皆で気をつけるようにしております。</p>	○	<p>勉強会を今後も開催していきたいと思っております。</p>

グループホームまゆ(2階ユニット)

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制				
12	○契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	入居者・退居時十分説明をするよう心がけております。	○	契約・解約に関しては十分説明をするようにしていきたい。
13	○運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	御利用者様からの意見はきちんとお聞きし、すぐに対応するよう心がけております。玄関先に投書箱を設置し、御意見を伺うようにしております。	○	投書箱の設置・日常の御利用者様・御家族様対応はきちんとしていきたい。
14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	ご家族が面会においでの際、変化があったときなどその時々電話等でホームの暮らし振りをお話し、今後の介護についての意見をいただいております。	○	月に1回お手紙などで、御利用者様自ら近況連絡をしていただきたい。
15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご家族の意見・要望はきちんとお聞きし直すべき点は早急にあらためさせていただきます。	○	投書箱の設置・日常の御利用者様・御家族様対応はきちんとしていきたい。
16	○運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	職員の意見・提案はしっかりと話し合いの場をもうけ聞き入れるように心掛けております。	○	現場の意見・提案は大切にしていきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
17	○柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	努めております。入居者様の体調悪化時には連絡網をきちんと使い対応しております。	○	今後も入居者様の体調悪化時には連絡網をきちんと使い対応していきたい。
18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	グループホーム職員の異動は、本人の希望による場合を除き、極力抑え、離職による補充も、可能な限り地元のかたを採用しております。	○	職場環境を整え全員が気持ちよく働いて頂けるホームにしていきたい。
5. 人材の育成と支援				
19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	・外部研修参加計画の立案と実施 ・管理者及びリーダー、研修経験者によるOJTの推進	○	・グループ事業所内での相互研修 ・社内の他のグループホームへの研修
20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	長野圏域グループホーム会議に参加し、情報交換を図っている。	○	長野圏域グループホーム会議等に参加し、情報交換に努めていきたい。
21	○職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	管理部が定期的にホームに足を運び、面談の機会を設けている。 電話での相談にも応じている。	○	面談は管理者や新入社員が主体になってしまう為、訪問頻度を増やし、パート職員も含め、全体をカバーしたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
22 ○向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	昇給、賞与等条件面について、能力、姿勢(仕事への取り組み)等を顧慮している。尚、評価も管理者、管理部、役員と複数評価している。	○	職員のキャリアプランを明確にしていながら、将来への目標設定をしていきたい。
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応			
23 ○初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	申込時点、入居前に面接にお伺いし十分に納得した上で入居していただいております。	○	家庭訪問をするなどして、御利用者様がどんな生活を送られていらしたのか、聞き取るなどしていきたい。
24 ○初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	申込時・入居前等十分な面接をさせていただいております。 入居後も御家族様としっかり向き合って話し合う機会を設けております。	○	御家族様との面接の中で家での様子などをサービスにつなげていきたい。
25 ○初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ゆっくり相談をお受けし、居宅のケアマネに情報提供するよう努めております。	○	居宅のケアマネとの連絡を密に取るようにしたい。
26 ○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	お試し入居などを経てご本人に納得していただいた上で入居していただいております。	○	お試し入居などこれからもご利用様が納得ゆくまで体験していただけるようにしていきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援				
27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	常に人生の先輩である事への敬意をもって接するよう心掛けております。	○	常に人生の先輩である事への敬意をもって接するよう心掛け、できれば家族のように生活していきたい。
28	○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	入居者様を御家族様とスタッフが共に同じ気持ちで介護していけるよう体調の変化・うれしい事・悲しい事を伝えるよう心掛けております。	○	入居者様を御家族様とスタッフが共に同じ気持ちで一緒になって、介護していきたい。
29	○本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	御家族様の苦しかった時を思い1歩離れた環境で再び良好な関係になっていただけるよう努めております。	○	御家族様とご本人様が良好な関係が保てるよう努めていきたい。
30	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	いつでも面会にきていただけるよう配慮しております。	○	いつでも面会にきていただけるよう配慮し馴染みの場所へも外出するなど考えていきたい。
31	○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	フロアの位置・利用者同士が自室に訪問しあうなど自由に行き来できるよう配慮しております。	○	フロアの位置・利用者同士がお互いにお部屋に訪問しあうなど自由に行き来できるよう配慮していきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
32	○関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	時々電話などで様子を伺ったりお出で頂いたりしております。	○	時々電話や手紙などで様子を伺ったりお出で頂いたりしていきたい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				
1. 一人ひとりの把握				
33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	着替えの選択・毎日の生活の中でこんな物が食べたいと希望があればメニューに活かし対応しております。	○	お1人おひとりの暮らし方の希望に添うよう配慮していきたい。
34	○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	今までの生き方や暮らし方を御本人様・御家族様から把握し今までと変わりなく暮らして頂けるよう努めております。	○	今までの生き方や暮らし方を御本人様・御家族様との面接で把握し今までと変わりなく暮らして頂けるよう努めたい。
35	○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	日々のサービス記録・月間チェック表によりケアプランをたて、支援させていただいております。	○	お一人おひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めていきたい。
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し				
36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	スタッフ会議・各階会議等を定期的又必要に応じて開催し常に御本人様を尊重し御家族様の意見を聞き入れながら介護計画を作成するよう努めております。	○	スタッフ会議・各階会議等を定期的又必要に応じて開催し常に御本人様を尊重し御家族様の意見を聞き入れながら介護計画を作成するよう努めていきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37 ○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	居室担当を決めカンファレンス・モニタリングを開催し、3カ月に1回のケアプランを作成しスタッフ全員で共有しております。急な変化があった場合には御家族様参加のケアカンファレンスを行なっております。	○	居室担当を決めカンファレンス・モニタリングを開催し、3カ月に1回のケアプランを作成しスタッフ全員で共有していきたい。急な変化があった場合には御家族様参加のケアカンファレンスを行なっていきたい。
38 ○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	日々の様子をケース記録に記入しカンファレンス・モニタリングを定期的に行なっております。	○	日々の様子をケース記録に記入しカンファレンス・モニタリングを定期的に行なっていく。
3. 多機能性を活かした柔軟な支援			
39 ○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている			
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働			
40 ○地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	公的機関への支援協力の要請等定期的なボランティア等入っていただいております。	○	公的機関への支援協力の要請等定期的なボランティアなど沢山の機会を作っていきたい。
41 ○他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている			

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
42 ○地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している		○	御本人様の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働していきたい。
43 ○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	提携医療機関への連携と御家族様と御本人様の御希望される医療機関との連携をスムーズに行なっております。	○	提携医療機関への連携と御家族様と御本人様の御希望される医療機関との連携をスムーズに行なっていきたい。
44 ○認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	御家族様と職員、職員と専門医の連携強化によりスムーズに対応できるよう支援させていただいております。	○	御家族様と職員、職員と専門医の連携強化によりスムーズに対応できるようにしていきたい。
45 ○看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	提携医療機関の往診と主治医との連絡により対応させていただいております。	○	提携医療機関の往診と主治医との連絡により対応していきたい。
46 ○早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	まめな面会での情報共有と主治医との面談と指示書によって対応させていただいております。	○	面会や主治医との面談・指示書によって対応する。
47 ○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	御本人様・御家族様含め定期的なカンファレンスにより早い段階での方向性を導きださせていただいております。	○	御本人様・御家族様含め定期的なカンファレンスにより早い段階での方向性を導きだしていきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
48	<p>○重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>	○	<p>重度や終末期のご利用者様が日々をより良く暮らせるために、主治医・御家族様とともにチームとしての支援に取り組みたい。</p>
49	<p>○住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p>	○	<p>退所なさる場合、御家族様・御本人様と十分話し合い、今までとお変わりなく生活できるよう支援させていただきます。</p>
<p>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p>			
50	<p>○プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	○	<p>声がけ1つにしても御利用者様の尊厳を損ねないよう気をつけて支援する。</p>
51	<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	○	<p>御本人様になににつけても選択・決定していただくよう配慮していきたい。</p>

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
52 ○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	必ず御利用者様の意見をきいて優先するようにさせていただいております。	○	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、お一人おひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいのか、希望にそって支援する。
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53 ○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	洋服等意見をきいて選択していただき着ていただくようにしております。 理容等も好きなお店におつれしております。	○	その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援する、理容・美容は本人の好きなお店に行けるよう支援する。
54 ○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	栄養士の献立のもとに一人ひとりの好きなものがいただけるよう配慮しスタッフと一緒に調理・盛りつけ片付けをしていただけるよう声がけしております。	○	栄養士の献立のもとに一人ひとりの好きなものがいただけるよう配慮しスタッフと一緒に調理・盛りつけ片付けをしていただけるよう声がけしていきたい。
55 ○本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	飲み物、おやつ等は好みに合わせ楽しんでいただいております。	○	飲み物、おやつ等は好みに合わせ楽しんでいただけるよう支援する。
56 ○気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	日中のパターンを知り声掛けにてトイレ誘導し気持ちのよい排泄に心がけております。 日中は布パンツに尿取りで過ごしていただくよう支援しております。夜間もリハビリパンツで対応するよう支援しております。	○	日中のパターンを知り声掛けにてトイレ誘導し気持ちのよい排泄に心がけていきます。 日中は布パンツに尿取りで過ごしていただくよう支援しております。夜間もリハビリパンツで対応するよう支援していきます。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57 ○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	御利用者様の御希望により時間帯を問わず入浴していただいております。浴室も楽しい雰囲気になるよう心がけております。	○	朝から浴槽に湯をはり浴室内の温度調節を対応しております。
58 ○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	御利用者様の生活パターンにより自由に安息していただけるよう配慮しております。	○	御利用者様の休息中は入室をひかえ大きな音をたてないように配慮しております。
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59 ○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	歌の好きな人には歌、踊りの好きな人には発表の場をもうけているなどその人の好きな事ができるよう配慮しております。	○	合同レク。月一回の行事などを計画しております。
60 ○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	しておりません。		
61 ○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	天気の良い日は散歩・ドライブ・買物など外出に心がけております。	○	天気の良い日は散歩・ドライブ・買物など外出に心がけていきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
62	○普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	利用者の希望をとり家族の了解のもとにデパート・高原・外食など計画し実行しております。	○	年間行事に取り入れ行なっております。
63	○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話・手紙は本人の御希望により支援しております。	○	電話・手紙は本人の御希望により対応し支援していきたい。
64	○家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	面会時間など決めずにゆったりくつろいでいただけるようラウンジを開放しお茶の接待等もさせていただいております。	○	面会時間など決めずにゆったりくつろいでいただけるよう環境作りに心がけていきたい。
(4)安心と安全を支える支援				
65	○身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	たえず身体拘束等を念頭に入れケアさせていただきます。	○	たえず身体拘束等を念頭に入れケアしていきたい。
66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	取り組んでおります。 絶えず利用者の所在確認に心がけ声がかけております。	○	絶えず利用者の所在確認に心がけ声がかけて等対応していく。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
67	○利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	しております。	○	今後もしていきたいと思います。
68	○注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	状態をみながら検討し取り組んでおります。	○	状態をみながら検討し取り組んでいきたい。
69	○事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	防災訓練、年二回計画し実行しております。離設については見守り声掛け等をし、おきないようにとりこんでおります。	○	防災訓練、年二回計画し実行しております。離設については見守り声掛け等をし、おきないようにとりこんでいきたい。
70	○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	マニュアル等にもとづき応急手当や急変時に備えて勉強会を開催しております。	○	マニュアル等にもとづき応急手当や急変時に備えて勉強会を計画し意識の徹底をしていきたい。
71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	防火訓練を隣のマンションと共に実施しております。	○	防火訓練を実施し更に地域の人々の協力が得られる様働きかけていきたい。
72	○リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	起こり得るリスクについては入居又体調変化時に家族と共に話合っております。	○	家族との話し合いが持てる環境を作り対応していきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援				
73	○体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	毎日バイタルチェックを10時、入浴時にし体調変化に気をつけております。	○	毎日バイタルチェックを10時、入浴時にし体調変化に気をつけていきたい。
74	○服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	処方されたときには必ず服用薬品名カードを確認するようにスタッフ全員で努めております。	○	処方されたときには必ず服用薬品名カードを確認し服薬の支援と症状の変化の確認に努めていきます。
75	○便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	朝のラジオ体操・食事には寒天、海藻、食物繊維等を使用するよう心がけております。	○	食事や体操等で対応し体調管理に気を付けるよう支援していきたい。
76	○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	朝・夜 口腔ケアを声掛・介助しております。	○	個人の力に応じたケアにて声掛・介助し支援していきたい。
77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎食 食事チェックや10時・3時・入浴後・夕食後 水分補給に努めております。	○	毎食 食事チェックや10時・3時・入浴後・夕食後の水分補給について記録し応じていきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
78	○感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	インフルエンザは予防接種 ピューラックスで対応しております。 肺炎・MRSAは入居していただいております。	○	インフルエンザは予防接種実施。 ピューラックスで感染予防の為消毒実施。 肺炎・MRSAは入居していただいております。
79	○食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	まな板の消毒・台所の消毒・布きんの消毒等心がけ新鮮な食材を使用するよう努めております。	○	食中毒予防のため、衛生管理に最新の注意を計り、意識の徹底をしていきたい。
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1)居心地のよい環境づくり				
80	○安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	玄関にはプランターを置き2F・3Fにはオブジェを置くなどして家庭的雰囲気を中心掛けております。	○	季節に応じた工夫で家庭的な環境作りに心掛ける。
81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	フロア・浴室の窓ガラスには花や動物のジェルアクセサリーをはるなどして雰囲気づくりに気をつけております。	○	居心地良く過ごせるよう工夫していきたい。
82	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	おこたつ・ソファーなどを置き本棚を設置し共有空間を作っております。	○	ゆったりくつろげる空間作りを工夫していきたい。

グループホームまゆ(2階ユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
83 ○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	自宅で使用していた家具・仏壇などその方の暮らしが変わらないように配慮しております。	○	その方の暮らしが変わらないように配慮していきます。
84 ○換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のおどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	換気・空調の調節はこまめに行ない、消臭剤等使用し衛生に心掛けております。	○	換気・空調の調節はこまめに行ない、消臭剤等使用し衛生に心掛けていきたい。
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
85 ○身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活を送れるように工夫している	フロア・廊下・トイレの壁にはバーを設置し転倒対策をしてクッションフロアを使用しております。	○	身体機能を活かし、安全に且つ自立した生活を送れるよう工夫していきたい。
86 ○わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	ケアプラン作成による自立支援と職員間の見守りにより混乱のないよう努めております。	○	ケアプラン作成による自立支援と職員間の見守りにより混乱のないよう努めていきたい。
87 ○建物の外周リや空間の活用 建物の外周リやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	屋上に菜園・物干しを設置して季節の野菜や花を栽培して楽しんでおります。	○	安全に対処した利用法を話し合い、有効利用出来る場として取り組んでいきたい。

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

V. サービスの成果に関する項目		取り組みの成果 (該当する箇所に○をつけること)	
項目			
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の2/3くらいの ③利用者の1/3くらいの ④ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと ③家族の1/3くらいと ④ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない

グループホームまゆ(2階ユニット)

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所には○をつけること)	
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	<input type="checkbox"/>	①大いに増えている
		<input type="checkbox"/>	②少しずつ増えている
		<input type="checkbox"/>	③あまり増えていない
		<input checked="" type="checkbox"/>	④全くいない
98	職員は、生き活きと働けている	<input checked="" type="checkbox"/>	①ほぼ全ての職員が
		<input type="checkbox"/>	②職員の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	③職員の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	④ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input checked="" type="checkbox"/>	①ほぼ全ての利用者が
		<input type="checkbox"/>	②利用者の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	③利用者の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	④ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input checked="" type="checkbox"/>	①ほぼ全ての家族等が
		<input type="checkbox"/>	②家族等の2/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	③家族等の1/3くらいが
		<input type="checkbox"/>	④ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

利用者の残存機能を活かせるようなレクリエーションを考え、家庭的な雰囲気の中で楽しく過ごせるような支援をしております。